

株式会社アメニティ 健康経営宣言

株式会社アメニティは「私たちは医療・介護のサポーターとして全ての人のチカラになりたい。」
を企業理念とし、その行動規範に「健康・情熱・感謝」を掲げ、労働災害の防止や労働衛生の確保、
社員の健康管理に最大限の努力を払い継続的改善を行っていきます。
働き方改革の取り組みや社員とその家族の心と身体健康づくりに向けての対策を
全国健康保険協会との連携のもと展開していきます。

2025年4月吉日
代表取締役 渡辺 逸弘

全社で取り組む健康経営活動

当社は、2023年経営戦略会議にて社会的価値向上の一環として健康経営への取り組みを表明し

「株式会社アメニティ健康経営宣言」を制定しました。以来、従業員の健康管理を経営課題と捉え

関係法令を遵守するとともに、戦略的に取り組む「健康経営」に全社的に取り組むこととし、

従業員とその家族の心と身体の健康づくりに向けた活動を全国健康保険協会との連携のもと展開しています。

安全衛生活動を含め、積極的に健康経営活動をレベルアップすることにより、従業員の活力や生産性の更なる向上

組織の活性化を図ることにより、「健康経営優良法人」を目指します。また何よりも健康増進によって従業員とその家族が

幸せを感じながら社会生活を送ることができる

まさに会社と従業員の双方にとって実りの多い活動となるよう取り組んでまいります。

健康経営推進体制

推進本部

本部長：代表取締役社長

健康経営推進部会

部会長：代表取締役専務

委員

活動推進リーダー

総務人事部 部長代理

本社医療スタッフ

産業医

全国健康保険協会

事務局

総務人事部

当社健康経営の活動方針等

2025年度健康経営推進活動方針

- 全社的な健康経営施策の展開を通じ、従業員とその家族の継続的な健康水準の向上を図っていく。
- 従業員自らが健康保持・増進に努める意識を醸成すると共に、会社として必要なサポートを行っていく。

2025年度の活動における重点的取り組み

- 健康高リスク要因への対応（高血圧&糖尿病ハイリスク者、喫煙）
- 健康意識の醸成と基礎的な知識付与を目的とした研修の実施

健康経営で解決したい経営課題

- 従業員のパフォーマンス向上
- 中長期的な企業価値向上
- 採用力向上

健康経営で解決したい経営課題に対する具体的数値目標

組織のパフォーマンス向上

目標値	2022年との比較で【運動・食事・喫煙・飲酒・睡眠】各評価（計10項目）において、3年以内に8項目以上を改善させる
期待する効果	心身ともに健康な状態で勤務をすることができることから業務の成果があることを期待

中長期的な企業価値向上

目標値	2022年との比較で退職率を3年で3%改善させる
期待する効果	人材の定着による、採用・教育コストの削減、生産性の向上、優秀な人材の確保に期待

採用力向上

目標値	2022年との比較で採用数を7%増加させる
期待する効果	人材の適材適所、必要人数の確保を行うことで会社運営の安定に期待

重点実施事項

1. 健康教育	・ 健康教育の実施	eラーニング受診率
2. 高血圧、糖尿病ハイリスク者低減施策	・ 健診事後対応の徹底	定期健康診断受診率
	・ メタボリック症候群 特定保健指導対象者	メタボリックシンドローム該当率
	・ 未受診者ゼロに向けたプランの策定・実行	特定保健指導実施率
3. 「禁煙率向上」への取組み	・ ポスターの掲示などを通じた啓蒙活動の実施	喫煙率
4. 「メンタル休業者・休業日数削減」への取組み	・ ストレスチェックの実施と結果の活用	ストレスチェック受検率
5. アブセンティーズム	・ 治療と勤務との両立支援	アブセンティーズム実数値

健康保持・増進に向けた取組み

5. 健康づくりの為の環境整備	・ バランスボール設置	設置率
6. 「食」への取組み	・ 野菜摂取週間の実施	実施率
7. 「運動」への取組み	・ 運動習慣の実施	実施率

健康損失リスク低減に向けた取組み

8. 健診機会の積極的な活用	・ 従業員への周知、未受診者フォロー	実施率
9. 家族の健康づくり	・ 家族（40歳以上の被扶養者）に対する特定健診受診への周知啓発	実施率
	・ 特定保健指導対象者（被扶養者）への指導実施に向けた周知啓発	
10. 感染症予防対策	・ 消毒薬の設置	設置率
11. 「過重労働防止」への取組み	・ 過重労働防止対策計画等の策定と周知	平均残業時間
12. 「年次有給休暇取得促進」への取組み	・ 各拠点の健康面での課題検討と解決に向けた取組み	取得率

各施策進捗・結果

重点実施事項

健康教育

各種健康教育	教育内容	教育方法	実施率
【昇進時】	メンタルヘルス	e－ラーニング	100%
【管理職】	ラインによるケア	e－ラーニング	100%
【一般社員】	セルフケア	e－ラーニング	75%
【女性特有健康問題】	働く女性の健康課題と理解	e－ラーニング	100%

高血圧、糖尿病ハイリスク者低減施策

各種施策	プロセス指標	結果
定期健康診断受診の徹底	定期健康診断受診率 2024年度	99%
各種生活習慣病施策の実施	メタボリックシンドローム該当率	10.1%
特定保健指導受診促進	特定保健指導実施率	19.6%

禁煙率向上への取組み

各種施策	プロセス指標	結果
禁煙週間実施	喫煙率	25.5%

「メンタル休業者・休業日数削減」への取組み

各種施策	プロセス指標	結果
ストレスチェック受診促進	ストレスチェック受診率	86%
高ストレス者フォロー	高ストレス者率	10%

健康保持・増進に向けた取組み

各種施策	プロセス指標	結果
健康づくりの為の環境整備	バランスボール設置率	100%
「食」への取組み	野菜摂取週間実施率	100%
「運動」への取組み	運動週間の実施	100%

健康損失リスク低減に向けた取組み

各種施策	プロセス指標	結果
家族（40歳以上の被扶養者）に対する特定健診受診への周知啓発	周知実施率	100%
特定保健指導対象者（被扶養者）への指導実施に向けた周知啓発	周知実施率	100%
消毒薬の設置	設置率	100%
過重労働防止対策計画等の策定と周知	平均残業時間	3.3時間
「年次有給休暇取得促進」への取組み	平均有給取得率	83.0%

アブセンティーズム

各種施策	プロセス指標	結果
治療と勤務との両立支援	アブセンティーズム実数値（時間/月） 直近2か月の勤怠報告から算出	3.5時間

労働安全衛生

各種施策	プロセス指標	結果
労働安全衛に関するフォロー	労働災害発生数 2024年度	29人

取引先への健康経営活動の紹介

当社は健康経営の考えに賛同し、「より多くの企業の皆さまに、健康経営を知って頂きたい」との思いから、当社の取り組み事例を含む健康経営に関する情報をまとめ、取引先や各事業所の協力会社など、サプライチェーン各位に配布させていただき、健康経営活動をご紹介します。

お取引先様 御中

株式会社アムニティ
健康経営推進事務局

株式会社アムニティの健康経営への取り組みについて

平素より大変お世話になっております。
弊社が取り組んでいる「健康経営」について、ご紹介させていただきたく存じます。

「健康経営」とは、従業員の健康管理を経営的な視点でとらえ、戦略的に実践する考え方であり、従業員の健康増進と共に、活力向上や生産性向上、また組織の活性化から、結果として企業の業績向上や企業価値向上につながる事が期待されるものであります。

近年では経済産業省による「健康経営優良法人認定制度」や、健康企業宣言東京推進協議会による「健康優良企業認定制度」などの顕彰も行われ、優良な健康経営に取り組む法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから、「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる企業」として、社会的に評価を受けることができる環境の整備が進められています。

弊社はかねてより従業員の安全と健康を最優先事項と位置づけ、事業活動を行ってまいりました。時代と共に少子高齢化やメンタルヘルスへの対応など、従業員の健康を取り巻く状況が変化する中、「健康経営」への取り組みが、今後の企業経営において重要かつ有益な活動であると考え、2024年4月に「株式会社アムニティ健康経営宣言」を制定し、全社的な活動を開始しました。

このように「健康経営」に取り組むことによる様々なメリットがあります。
健康経営に関心をお持ちいただき、活動をスタートされる際には、まず加入されている保険組合にご相談されてみてはいかがでしょうか。
また、弊社ホームページにおいても健康経営に関する情報を開示しておりますので、ぜひご覧ください。
さらに、弊社では健康経営の推進を可視化するため「戦略マップ」を策定し、経営課題・目標・施策を一体的に整理しています。
戦略マップの公開版は弊社ホームページにてご覧いただけます。
▶ 戦略マップ掲載ページ: <https://www.amenity-ss.co.jp/news/325>

また、戦略マップの作成にあたっては、

・健康経営の最終的な成果指標（KGI）を定める
・目標達成のための中間目標を明確にする
・施策（健康診断・生活習慣改善・働き方改革等）との関連付けを行う
といった手順を踏むことが重要です。
これらのノウハウについても、取引先様にご参考いただければ幸いです。

さらに、戦略マップを効果的に活用するためのポイントを以下にご紹介します。

・成果指標（KGI）と実行施策の一貫性
戦略マップは「最終的なゴール（例：退職率改善、採用力向上）」から逆算し、そこに至る中間目標や具体的施策を矢印でつなげて整理することが重要です。

・定量的な数値目標の明記
「3年以内に退職率3%改善」「採用数7%増」など、具体的な数値を入れることで、社内外に対して取り組みの方向性をわかりやすく示すことができます。

・活用事例（弊社の場合）
弊社では「生活習慣改善 → 組織活力向上 → 退職率改善 → 企業価値向上」という流れを整理し、社員向けの健康施策や採用施策と結びつけています。
この図解により、経営層・社員・取引先の皆様へ取り組み全体像を共有できるようになりました。

なお、弊社取り組み状況詳細やご不明点等ございましたら、弊社健康経営事務局まで、お気軽にお問い合わせください。

<お問い合わせ先>
株式会社アムニティ 健康経営推進事務局 jinji_ml@amenity-ss.co.jp

ダウンロードしてご活用下さい

